

きっと見つかる  
あなたの建築士

専攻建築士  
建築士

受付期間  
令和5年1月4日(水)  
～2月28日(火) 必着

## 令和4年度専攻建築士制度 新規・更新申請受付

平成29年度に新規もしくは更新のご申請をいただいた方は、令和4年度末が有効期限（5年間）となりますので、更新のお手続きをお願いいたします。

### 専攻建築士制度とは

専門分化した建築士の専攻領域及び専門分野（得意分野）を表明化する制度です。

専攻領域は8領域（まちづくり・統括設計・構造設計・設備設計・建築生産・棟梁・法令・教育研究）あり、3領域まで表示可能です。この表示により、社会・市民・発注者にとってわかり易い判断基準が定まり、雇用者・建築士にとっては技術レベルや評価の向上につながります。

なお、統括設計・構造設計・設備設計の認定者は(公社)日本建築士会連合会の「建築士賠償責任保障制度（けんばい）」の割引対象となっております。

### 専門分野の表示で、得意分野をさらに明確に

専攻建築士は専攻領域の中でも特に得意な専門分野を表示することが可能です。

消費者から見て「表示があった方がわかり易い」という観点から表示することをお勧めします。

専門分野一覧は(公社)日本建築士会連合会HPに掲載しております。

**一覧に記載のない専門分野も建築士会の審査により表示が可能です。アピールしたい得意分野を表示しましょう。**

### ポートフォリオに最新作を追加登録可能

初回登録時に提出された認定済みポートフォリオは、原則、変更および削除はできませんが、追加登録は可能です。

作品のアピールにぜひご活用ください。

※必ず事前に関係者の了解を得てください。

※専攻建築士管理システムから「ポートフォリオの更新」へ進むことで追加登録が可能です。

	新規申請	更新申請
申請要件	<ul style="list-style-type: none"><li>建築士免許取得後に専攻領域での実務経験が5年以上</li><li>当該領域の責任ある立場での実務実績が3件以上</li><li>直近1年間（2022年1月1日～12月31日）でCPD12単位以上を取得</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>直近5年間（2018年1月1日～2022年12月31日）でCPD60単位以上を取得</li><li>※既に専攻建築士の有効期限が切れてしまっている方も更新申請で再登録が可能です。</li></ul>

申請方法は裏面をご確認ください

申請方法	新規申請	更新申請
	<p><b>【書類申請】※新規は書類申請のみ</b></p> <p>① 申請書類を日本建築士会連合会HPよりダウンロード 【日本建築士会連合会HP】 <a href="https://www.kenchikushikai.or.jp/">https://www.kenchikushikai.or.jp/</a></p> <p>② 申請手数料を郵便振替にて振込み</p> <p>③ 様式1～6 / 建築士免許の写し / CPD単位履修履歴を大阪府建築士会へ郵送</p> <p>※申請様式1：誓約書 申請様式2：申請書 申請様式3：建築士免許取得後の職務経歴 申請様式4：責任ある立場での実務実績 申請様式5：ポートフォリオ 申請様式6：申請書類確認書（支払証明書の写しを貼付）</p>	<p><b>【WEB申請の場合】※建築士会会員のみ</b></p> <p>① 専攻建築士管理システムより申請</p> <p>② 申請手数料を郵便振替にて振込み 【専攻建築士管理システム】 (CPD情報システムのIDとパスワードでログイン) <a href="https://kenchikushikai-cpd.jp/senkou/login.php">https://kenchikushikai-cpd.jp/senkou/login.php</a></p>
特例申請	<p>・該当の他資格者証等をお持ちの方はその写しの提出で様式3・4を省略可能です。 ※詳細は様式1をご確認ください</p>	<p><b>【書類申請の場合】</b></p> <p>① 申請書類を日本建築士会連合会HPよりダウンロード 【日本建築士会連合会HP】 <a href="https://www.kenchikushikai.or.jp/">https://www.kenchikushikai.or.jp/</a></p> <p>② 申請手数料を郵便振替にて振込み</p> <p>③ 様式1、2、6 / 建築士免許の写し / CPD単位履修履歴を大阪府建築士会へ郵送 ※支払証明書の写しを様式6に貼り付けてください</p> <p>・下に該当される方は必要書類の提出でCPD単位が不足していても更新可能です。 APECアーキテクト取得者⇒登録証の写しと様式3 APECエンジニア取得者⇒登録証の写しと様式3 専攻建築士認定後10年以上の方 ⇒定期講習修了証等の写しと様式3</p>

※CPD単位履修履歴はCPD情報システムより印刷してください。 <https://jaeic-cpd.jp/index.php>

※申請書類は返却できませんので予めコピーをお取りください。

※審査過程において書類の追加や修正をお願いする場合がございます。

手数料 専攻 領域数	新規申請		更新申請		
	会員	非会員	会員		非会員
			WEB申請	書類申請	
1領域	17,600円	29,700円	9,900円	13,200円	29,700円
2領域	28,600円	48,400円		15,400円	31,900円
3領域	39,600円	67,100円		17,600円	34,100円

※1領域につき専門分野表示は3つまで無料。4つ以降は1分野につき会員1,100円、非会員2,200円が必要です。

※新規申請手数料にはカード、バッチ代が含まれています。

更新申請手数料にはカード、バッチ代が含まれていません。別途希望者のみ追加購入可能です。(各2,200円)

**振込先** 郵便振替口座：00960-6-56669 名義：公益社団法人大阪府建築士会

**問合先** 公益社団法人大阪府建築士会 専攻建築士係  
〒540-0012 大阪市中央区谷町3-1-17 高田屋大手前ビル5F  
TEL：06-6947-1961 FAX：06-6943-7103

**交付** 令和5年 5月予定